

Share the Journey

カトリックセンター 永田 淑子

マタイ福音書25章の「はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである」というイエス・キリストの言葉に、私たちの取るべき態度、行動が示されています。

現実の日本社会の中では、異質の人類や文化に対する拒絶反応が強く、隣人として暮らしている人たちへの排除や、ヘイトスピーチ、ヘイトクライムがないわけではありません。これは、残念ながら日本だけの問題ではなくなっている状態です。

2016年に国連で開催された「難民と移民に関するサミット」において、「ニューヨーク宣言」が採択され、その中には次のような対策をとることが約束されています。

- その地位に関係なく、すべての難民と移民の人権を守る。
- 難民と移民の子供たちが全員、到着から2～3か月以内に教育を受けられるようにする。
- 性的暴力とジェンダーに基づく暴力を予防するとともに、これに対処する。
- 大量の難民と移民を救出し、受け入れている国々を支援する。
- 移住の地位を判定する目的で、子供の身柄を拘束するという慣行に終止符を打つよう努める。

全世界的に非常に多くの難民が移動している現在ですが、日本ではあまり難民や移民に関する国際社会の動きが報道されることがありません。知らないことからくる異質な存在への恐れを克服するためには、相手を知ることがまず基本となります。（カリタス・ジャパン理事長 菊地功大司教のブログ参照）



「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。」

（ヨハネ 15章5節）

西日本の大災害の犠牲となられた方々、家をなくされた方々、避難生活を余儀なくされている方々に、心を寄せて祈りながら…

聖書のことば：

「一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それは一粒のままである。しかし、死ねば、豊かな実を結ぶ。」

自分の命を大切にすることはそれを失い、この世で自分の命を顧みないものは、それを保って永遠の命に至る。」

（ヨハネ 12章24-25節）



Share the Journey ✨
#sharejourney

カトリック教会の国際的な援助団体として、「国際カリタス」があります。1897年に設立された国際的援助団体で、1950年に教皇によって正式に認可された教会の組織、現在は160か国以上で活動しています。「カリタス・ジャパン」もその一員として、国内外の支援活動を行っています。

国際カリタスは2017～2018年の2年間、「Share the Journey」という目標を立てています。カリタス・ジャパンは現在、これを日本において「排除ゼロキャンペーン」として活動しています。

このキャンペーンのタイトルは、「移民と難民に、受け入れ、保護、支援、統合を」とされています。この「受け入れ、保護、支援、統合」という4つの言葉から、具体的な行動を求められています。

♣ 勉強会のお知らせ ♣

今年度はカトリックの司祭をお迎えして、勉強会を開いています。どなたでもお気軽にご参加ください。

指導：佐久間 力 神父様（カトリック月寒教会）
内容：キリスト教についてのアクティブラーニング
場所：北16条キャンパス新館2F
日時：今年度は月1回1時間程度実施とし、学生のいろいろな疑問に答えていただきます。
次回 7月19日（木）16:30～17:30
（8月はお休みです）
キリスト教に関する予備知識のない方も大歓迎です。



～ 聖歌隊員募集 ～

9月末に完成するチャペルに、聖歌隊の美しい歌声を響かせましょう。

本学の宗教行事や諸行事に「藤らしさ」を響かせたいと思います。

歌うことが好きな方、他の人たちとのハーモニーを楽しみたい方、宗教音楽に興味のある方を募集します。

練習日は現在、原則として水曜日16:30～17:30です。
お問い合わせおよびお申込みは、北16条学生課の鷺足までお願いします。

公開講演会

「日本キリシタンの歴史」

講師 川村 信三 神父様（上智大学教授）

- 1) 9月5日（水） 15:00～16:30
「大航海時代以降のキリスト教の広がり」
- 2) 9月6日（木） 9:30～11:00
「キリシタンの誕生・発展・殉教・潜伏キリシタンの生活・信条」
- 3) 9月6日（木） 11:10～12:40
「潜伏キリシタンの発見」

場所はいずれも北16条キャンパスの教室です。

この講演会は、本年度開講の教養科目「キリスト教と藤女子大学」の最初の3回の講義で、これを公開講演会として皆様に提供するものです。どなたでもご参加ください。

潜伏キリシタン関連遺跡が世界遺産に認められたことを思い、日本のキリシタンの歩んだ道を学んでみてはいかがでしょうか。

教皇フランシスコのTwitterから



Pope Francis @Pontifex

Dear young people, help us adults whose hearts are often hardened. Help us to choose the path of dialogue and harmony.

A person's dignity does not depend on them being a citizen, a migrant, or a refugee. Saving the life of someone fleeing war and poverty is an act of humanity.

Choosing to follow Christ helps build a more just, more friendly, more humane society, that is closer to the heart of God.

Love is always at the service of others. Because love is seen in actions, not words.



被災地ボランティアについて

2011年3月11日に東日本大震災により未曾有の災害を受けた東北被災地への支援活動として、2011年からカトリック札幌教区の支援活動に加わり、岩手県宮古を主とした支援活動に本学の学生ボランティアが参加してきました。

この度、札幌教区としてのこの地での支援活動は終了いたしましたので、本学の同地へのボランティア派遣は終了いたします。

これまでボランティアとして東北に出かけてくださった方々に、心からお礼を申し上げます。札幌教区からも「学生さんたちが参加してくださって、本当にありがたかった・・・」とお礼のお言葉をいただいております。

ありがとうございました！